

大宮南部浄化センター(みぬま見聞館) イベント「秋の自然観察・環境学習会」風景

このページを印刷する

このページでは大宮南部浄化センター(みぬま見聞館)におけるイベントの紹介をします。

秋の自然観察・環境学習会(11月24日日曜日開催)

令和元年11月24日に「秋の自然観察・環境学習会」を開催しました。

当日は14組38名の方々にご参加いただき、今回は「自然素材でリース作り」を行い、リース作りに使用した自然素材について学びました。リースの土台となる葛(クズ)のツルを自然庭園の普段立ち入ることのできないサンクチュアリに入って観察しました。その前後には自然庭園で見られる秋の実りの様々なタネを探し、簡単な解説を交えながらガイドウォークを行いました。

そのほか「みんなの生きもの調査」や自然庭園の生きものを観察・撮影し、撮影した生きものの写真の発表を行いました。

集合時には降っていた雨が、リース作りが終わると止んでいて、自然庭園の方の観察等も楽しめました。皆さん、完成したリースを嬉しそうに持ち帰られました。

秋の自然観察・環境学習会の様子



自然素材でリース作り、まずは素材についてクズのツルで土台作りの実演です



自然素材について学び、いよいよ作成です、みなさん真剣に取り組んでいます



リース作りを終えてこれから庭園へその前に「みんなで生きもの調査」の説明を



自然庭園のサンクチュアリへ葛(クズ)のツルの様子と解説



秋の実りを探しながら庭園をガイドウォークイヌシデの実は神社の軒先飾り「風鐸」のよう



秋の実りを探しながら庭園をガイドウォークモミジの実はプロペラ型、風に乗より遠くへ



子供達が撮影した生きものの写真発表
いろいろな生きものを見つけました！



みなさんが作成したリース作品の一つです
シダーローズ(ヒマラヤ杉の実の先端)が印象的



みなさんが作成したリース作品の一つです
たくさんの実をつけました



みなさんが作成したリース作品の一つです
空いた部分に後で飾り付けをするようです

このように大宮南部浄化センターでは、自然庭園内の動植物を観察、撮影したり、環境について毎回様々な話題を取り上げ学習する、「自然観察・環境学習会」を定期的で開催しております。

次回は、令和元年4月に「春の自然観察・環境学習会」の開催を予定しています。詳しくは、後日ホームページや市報でお知らせします。